会議録

1 附属機関の名称犬山市環境審議会

2 開催日時

令和7年2月20日(木)午後6時から午後7時10分まで

3 開催場所

犬山市役所 2階 205会議室

4 出席した者の氏名 以下のとおり

<委員>

会	長	清水	真	委	員	露	木 洋	司
副	会 長	長谷川	誠	委	員	本	巣 芽	美
委	員	岡	覚	委	員	小!	野 陽	子
委	員	柴山一	生	委	員	松	浦 恵	子
委	員	加藤浩	<u> </u>	委	員	μΙ	剖 雅	俊
委	員	千 葉	隆					

(参考) 欠席委員

副会	長	村 瀬 正 成	委員	杉 山 範 子
委	員	加藤浩一	委員	安 村 直 樹
委	員	横山雄介	委員	谷 口 彰

<執行機関>

犬 山 市 長	原 欣 伸	3
経済環境部長	新 原 達 也	1

(事務局) 環境課

課長	髙橋正直	統 括 主 査	田崎紘章
課 長 補 佐	疇 地 利 哉	主 任 主 査	武 馬 深 雪
課 長 補 佐	小 枝 俊 人		

5 議題等

- (1) 開会
- (2) 市長あいさつ
- (3) 委員委嘱
- (4) 会長・副会長の選出
- (5) 諮問
- (6) 報告事項
 - ①令和6年度版環境白書の公表について
 - ②市内河川等における PFOS・PFOA について
 - ③犬山市一般廃棄物処理基本計画について
 - ④その他
 - ・「サントリー 天然水の森 あいち犬山」の森づくりに関する協定を締結
 - ・湿地サミットの開催報告
 - ・公共施設照明の LED 化工事の報告
 - ・希少魚(ウシモツゴ)保護対策の報告
- (7) 閉会
- 6 傍聴人の数

0人

7 議事録(報告事項)

発言者	発言
事務局	〜報告事項①について説明〜
会 長	ただいまの説明について、ご意見、ご質問のある方はお願いします。
委 員	確認です。資料編ですが、1ページ1番目の野生鳥類生息状況の表1-1とあ
	ります。そして、めくっていただいて、2ページ目の1番上のマメナシ生育調査
	のところには、表1-1-2とあります。ということは、1ページ目の鳥類生息調
	査は、表1-1-1になるのではないか思います。目次のところも同様に、表1-
	1-1,2になるのが1つと、目次のところには野生鳥類生息状況しかありませ
	んが、この表 1-1-2 にはマメナシ生育調査がありますので、目次の野生鳥類生
	息状況の横にカンマをして、マメナシ生育調査となるのではないかと思うので
	すが、どうでしょうか。
会 長	ありがとうございます。事務局、回答をお願いします。
事務局	委員のおっしゃられるとおりですので、そのように修正させていただきたい
	と思います。
委員	もう1点ですが、資料の2ページ目と3ページ目のところに、マメナシ生育調
	査として、たくさんの資料が載っておりますが、調査地点がどこかということが
	全く分かりません。鳥類生息調査の方は、東大演習林と調査地点が書いてあるの

	ですが、マメナシ生育調査の方は調査地点がどこなのか、2ページ、3ページを
	 見ても分かりませんので、簡単な地図になるのか分かりませんが、例えば、大山
	 市内のこの辺りだと分かる調査地点を載せるといいのかなというのが1つ。
	│ │ そして、0から5というふうに数字が載っており、多分、これが評価基準のよ
	 うなものかと思うのですが、どういう評価基準かというのが全く分かりません。
	 簡単なものでいいので、樹形がどのようになれば1の評価になるのかなど、評価
	 基準が客観的に分かるようなものが、ページの中にあると読み手は分かりやす
	いのではないかと思いました。
会長	ありがとうございます。事務局の方、何かありますか。
事務局	マメナシ生育調査についてエリアや個体が書いてあり、その場所はどこなの
	 かということですが、場所を載せることも考えましたが、場所を載せることによ
	 り、PRができる部分もあれば、一部荒らされてしまうのではないか、という懸
	 念もありましたので、今は載せておりません。載せることについて検討します。
	│ │ もう1つ、評価基準については、おっしゃられるとおり分かりやすくした方が
	 いいと思いますので、情報を加えていきたいと思います。
会長	他にご意見・ご質問はありますでしょうか。
 委 員	資料編 19 ページ、表 4-3-1 の令和 2 年度排出量千トンCO 3 になっています
	が、CO2ではないかと思います。
事務局	申し訳ありません。そのとおりです。修正します。
会 長	他によろしいでしょうか。
	次の報告事項もありますので、ここで終了したいと思います。
	次に、市内河川等における PFOS・PFOA について、事務局より説明をお願いし
	ます。
事務局	~報告事項②について説明~
会 長	ありがとうございます。
	ただ今の説明について、ご意見・ご質問がある方はお願いします。
委 員	少し気になったのは、今井開拓パイロットで 406ng/L とは、かなり東海三県で
	も突出した値ではないかと思うのですが、あと4か所くらいでも高い値が出て
	いるということなので、少し心配をしております。
	それで、お聞きしたかったのが、今井開拓パイロットのところで、突出した値
	が出ている、その一番の原因は、どこかで土壌汚染があるのではないか。工場な
	ど何もないところなので、そこで高い値が出るということは、例えば、どこかか
	ら汚染された土が運ばれてきて、埋め立てられているところが、今井開拓パイロ
	ットの中にあるのではないか。あるいは産業廃棄物のようなものが、どこかに埋
	められていて、そういうところから土壌を通じて、侵出しているのではないか、
	ということも考えられるのではないかと思いました。
	先ほど、飲料水の方は、大丈夫ということをおっしゃっていましたが、大きな
	災害でインフラが壊滅するような被害を受けた時に、井戸水が災害井戸という
	形で、能登半島の災害の時も大変活用されたということを聞いております。

	のかどうか、お聞かせください。
会長	ありがとうございます。事務局、回答をお願いします。
事務局	嚴頭洞で 406ng/L、国の基準目安の 8 倍の数字が出ています。
	見にくいですが、下に池がありまして、そちらの方でも同じタイミングで調査
	していますが、30ng/L と薄まっています。ですので、影響範囲、濃度が濃い範
	囲というのは短いのではないかと思います。
	また、おっしゃっていただいたとおり、上流に工場などが何もないという話に
	ついて、過去にこの辺りに不法投棄がされていたのではないかという話はあり
	ます。そのため、それが原因である可能性は否定ができません。なぜなら、地下
	の水というのは分からない部分がありますので、原因の一端ではあるのかと思
	っています。
	それから、102ng/L の北洞南池になりますが、上流、下流ともに2度目の調査
	で、上流の方は 100ng/L 超え、下流の方は 60ng/L くらい出ております。そのさ
	らに下のところでいうと、入鹿池に入る成沢川という川がありますが、その手前
	の虎熊川というところで9月頃にも測定をしております。そちらも 30ng/L ぐら
	いに抑えられておりますので、田んぼに入るまでには薄まっているのではない
	かと思っております。
	また、二ノ宮の方では、2023 年に調査をして、数値を超えた時には、たまた
	ま地元の方が井戸を持っていらしたので、調査を行ないました。その時は、5
	ng/L くらいで、10 分の 1 程度だったので大丈夫だったのかなと思っております。
	また、今井の方では、井戸があるという話は聞いておりますので、所有者さんと
	お話はさせていただいて、同意いただける場合は調査を実施する予定です。
	#戸水のため飲用はしない方がいいと思いますが、おっしゃられたとおり、災 まっぱにはほねねスヨな性はまれるより、選擇なはよれるよりでおります。
士 巨	害の時には使われる可能性もあるため、調査はするつもりでおります。
市長	大山も災害時の協力井戸の登録制度をスタートしています。その中で、楽田の エリアでも登録してくださっている方がおみえになります。そうしたこともあ
	エックでも登録してくたさつでいる力がねみえになります。そりしたこともの り、調査をしてきておりますので、今井についてもまた考えていきたいと思って
	おります。また、皆さんも登録井戸でお願いできるところがありましたら、PR
	いただければと思います。よろしくお願いします。
会 長	ありがとうございます。他によかったでしょうか。
A A	ご意見・ご質問がないようなので、次の議題に進めたいと思います。
	次に報告事項③犬山市一般廃物処理基本計画について事務局より説明をお願
	いします。
 事務局	~報告事項③について説明~
会長	ありがとうございました。ただ今の説明について、ご意見・ご質問がある方は
	お願いします。
	よかったでしょうか。ご意見・ご質問もないようですので、次に進みたいと思
	いいます。

	次に報告事項④その他について事務局から説明をお願いします。
事務局	~報告事項④について一括説明~
会 長	ありがとうございます。ただ今の説明について、ご意見・ご質問がある方はお
	願いします。
委員	今の件につきまして、企業連携については非常に良い考えで良かったと思い
	ます。
	補足で申し上げますと、ウシモツゴは、イリオモテヤマネコと同じランクの非
	常に希少な種になります。1996年だったと思いますが、私ともう1人の2人で
	ため池の調査をしておりまして、そのもう1人のある水族館の飼育係の方が、ウ
	シモツゴの発見をしました。そして、私がすぐに環境審議会の委員に発見の連絡
	をしました。
	素晴らしかったのは、犬山市の対応が非常に早く、すぐに魚類の専門家を交え
	た希少淡水魚保護対策会議というのを、環境審議会の下に位置付けて、設置をし
	ていただきました。その中で色々対応を考えたのが、資料の中にあるウシモツゴ
	の経緯に書かれた内容になります。約10年間、年2~3回ほど保護対策会議を
	開きまして、どうしたらいいか、ということを検討してまいりました。ところが、
	2006 年くらいに、犬山里山学センターができまして、なぜかその機会に保護対
	策会議が、里山学研究所に委託をされてしまいました。2回ほど会議は開かれま
	したが、その後、今日に至るまでの17~18年、保護対策会議は開かれておりま
	せん。そして、里親制度についても、20 年前に提案がされ、基の文面まででき
	ております。そのため、1番問題なのは、環境審議会で皆さんに話していただく
	のも良いのですが、本来であれば、魚類は魚類の専門家、植物なら植物の専門家
	がいるような保護対策会議をきちんと開いていただいて、問題を検討していく
	のが本来の筋ではないかと思います。
	市長は、この審議会も最初から最後まで出席されており、エコアップリーダーの
	卒業生ということで、非常に関心が高いと思うのですが、市長権限でもう一度環
	境審議会の下に、希少生物保護対策会議のような形で、戻してください。そうし
	ていただけると、大変動きやすいです。
	行政の方も一生懸命に対策を練ってくれますが、やはり専門家を交えた中でな
	いと、なかなか解決策は見つかりません。
	そのため、ぜひ市長にお願いをしたいと思いますので、よろしくお願いいたしま
会 長	よろしくお願いします。
市長	貴重なご提案をありがとうございます。
प्र पा	「具里なこ従業をありがとうこさいます。 今の委員の重い考えは、一旦大切に受け止めさせてください。また担当と色々
	と議論、調整を重ねながら、皆さんの前でお示しできるようにさせていただきた
	と と と と と と と と と と
	でと心ってわりよりので、真重なこ思光をいたださました。心がり恐動中し上ります。
会 長	ありがとうございます。
△ △	

	事務局は、他によかったでしょうか。
事務局	過去の経緯まで含めて、ご説明をいただきましてありがとうございます。
	専門家を交えて、意見を聞きながら実施するということは大事なことだと思
	っております。ありがたいご意見だということで、その辺りにつきましても十分
	に検討させていただきたいと思います。
	なお、現在、連携させていただいている先生におきましても、専門的にやって
	おられますし、ずっと研究をされてきてみえますので、私にとっては、そういっ
	た方のご意見も含めていきたいと思っておりますので、市だけで独走すること
	がないような形で考えていきたいと思います。
会 長	ありがとうございます。
	中部大学の方も、私から大学へ、池にウシモツゴを放せないかという話をして
	いるところで、水を1回抜いて、それを乾燥させると、大がかりになりそうなの
	で、なかなか難しいという話なのですが、できればお待ちいただければと思いま
	す。
	他にいかがでしょうか。
委 員	先ほど報告のありました資料3の関係で、プラスチック製品の分別収集処理
	に関してですが、2市2町の新しいゴミ処理施設ができるのにあわせて、検討す
	る必要があるということでしたが、話を聞いていますと、他の1市2町の自治体
	と同じように、その他プラスチックという形で収集するという方向で検討して
	いくことの表明と受け取って、大丈夫なのかどうか、確認の意味でお願いしたい
	と思います。
会 長	事務局、お願いします。
事務局	プラスチック使用製品につきましては、他の1市2町、江南市・大口町・扶桑
	町ですと、革製品なども含んで収集されています。例えば、小牧市だとプラスチ
	ック製容器包装と一緒にプラスチック製品を回収しているなど、やり方が色々
	と各自治体で違う部分がありますので、プラスチック使用製品の分別はやりた
	いと思っております。ただ、それもプラスチック製容器包装と一緒に回収すると
	いう方法をとるのか、プラスチック使用製品として分別の項目を新たに増やす
	のかについては、例えば、大山市の場合ですと、プラスチック製容器包装は青色
	のネットに捨てていただいています。そこに固いプラスチックを入れると、ネッ
	トの強度がもつのかなど、色々な課題がありますので、整理しながらやっていき
	たいと思っています。1市2町とタイミングを合わせるというのは、尾張北部の
	新しいゴミ焼却施設ができますと、どうしても収集の方法ですとか、収集・分別
	などで若干市民の方に影響を与えるような変更をしなければいけないことを想
	定しております。例えば、収集方法の変更を令和10年4月に行なって、プラス
	チック使用製品の変更を令和 11 年にやると、市民の方への影響が大きいので、
	やるタイミングとしては、同じ令和10年4月に合わせたいと思っています。
	ただ、分別の方法は、1市2町と全て同じになると想定しているわけではない
	です。なるかもしれませんが、まだ研究したいと思っている途中でございます。

会 長

ありがとうございます。

よろしいでしょうか。

プラスチックは、劣化などもあるので、多分開始してからも色々な課題が出て くると思いますので、よく検討していただいてから、実施していただければと思います。

他によろしいでしょうか。

本日の議事につきましては、全て終了いたしました。委員の皆様、長時間にわたり、ご協力ありがとうございました。

閉 会